



# 英語は「未来をひらく力」。

先行きが不透明で、将来の予測が難しい時代。

子どもたちが豊かに、自分らしく幸せに生きるために、

自分の考えをもって、それを他者に伝える力や、

文化や考え方が異なる人々と心を通わせ、協調する力を育みたい。

そんな願いを込めて **Junior Sunshine** を作りました。



編集の  
基本方針

1

学びを  
楽しくする。

誰一人取り残さず、  
主体的に学習する意欲を高めます。



2

自分も他者も大切に  
する心を育てる。

多様な価値観に触れ、  
自他を尊重する態度を養います。



3

考えや気持ちをことばに乗せ、  
伝え合う喜びを  
味わえるようにする。

コミュニケーションを豊かにし、  
人間関係を築く力を育てます。



## もくじ

編集の基本方針	2
Junior Sunshine の3つの特色	4
特色1 学びが見える構成	6
特色2 聞きたくなる、話したくなる題材・設定	14
特色3 主体的な学びを支援する充実のデジタルコンテンツ	20
数字で見る Junior Sunshine	22
教科書 Q&A	24
デジタル教科書	30
教師用指導書・教材	32
年間指導計画 5年	34
年間指導計画 6年	36
検討の観点と内容の特色	38

# Junior Sunshine の 3つの特色



特色

# 1

学びが見える  
構成

(p.06)



特色

# 2

聞きたくなる、  
話したくなる  
題材・設定

(p.14)



特色

# 3

主体的な学びを  
支援する充実の  
デジタルコンテンツ

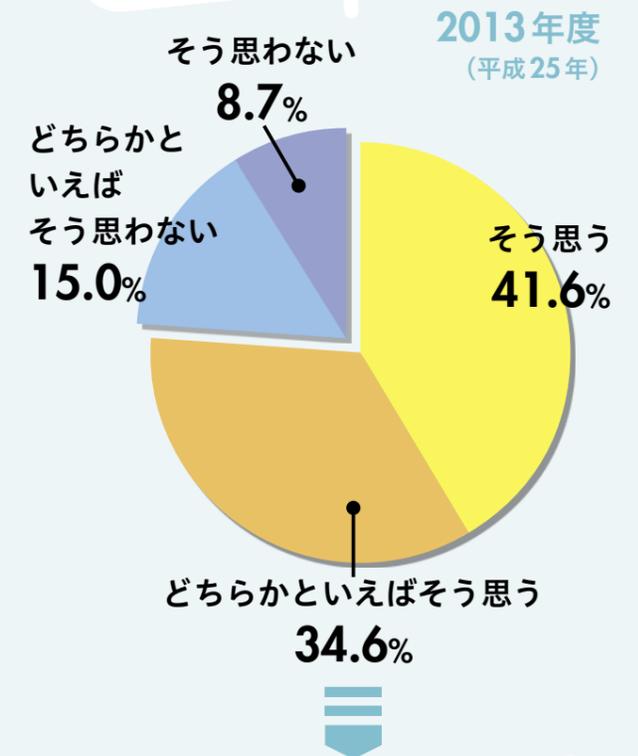
(p.20)



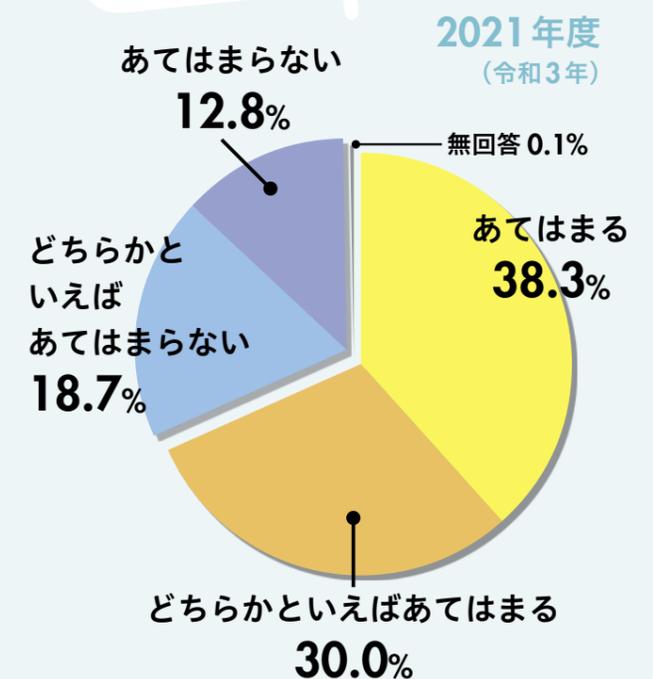
## 小学校英語を 取り巻く状況

文部科学省「全国学力・学習状況調査」

「英語の学習は好きですか？」



「英語の勉強は好きですか？」



特色

# 1 学びが見える構成

## がんばりを自信に、意欲につなげる 全体構成の工夫

英語によるコミュニケーション能力を育てる外国語科は、学んだことが力になっているかを確認にくい教科です。そこで、子どもたちが自分の成長を実感し、「英語が楽しい」「もっとできるようになりたい」という気持ちを高められるよう教科書の構成に創意工夫を凝らしました。

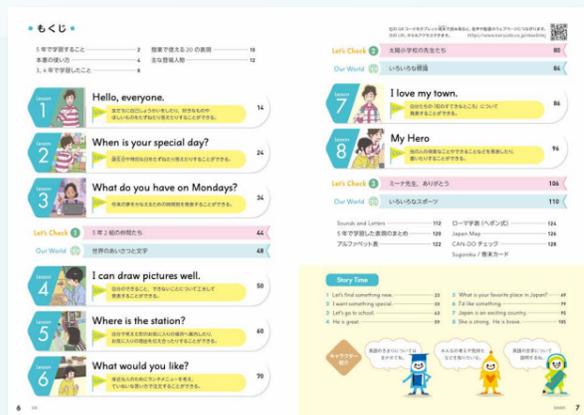


## 1年間の学習を見通す 導入ページ

これからの1年間の授業で、どんなことを学ぶのか、どんなことができるようになるのかを確認することができます。



導入



自分の力を確かめる

## Let's Check 年3回

学習した英語が身についたか、英語で何ができるようになったかをペーパーテストとパフォーマンステストの両面で確かめることができます。



成長がわかれば  
学習が楽しくなります。



Lesson 8

Let's Check 3

Lesson 7

Let's Check 2

Lesson 6

Lesson 5

Lesson 4

Let's Check 1

Lesson 3

Lesson 2

Lesson 1

### 振り返って成長や課題を確認める

## CAN-DOチェック

毎単元の終わりには、巻末の「CAN-DOチェック」を使って自己評価を記録します。次の学びに向けて課題を見つけたり、一目で1年間の変化を確認したりすることができます。



## 学ぶことへの期待感を高める 紙面構成の工夫

各単元の冒頭は見開きで、イラストや写真を大きく掲載。  
「どんなことを学ぶのかな」  
「英語で言ってみたいな」と興味・関心を高めます。  
また、単元の学習の見通しをもつことができるよう、  
目標やめあてを見やすく、わかりやすく表示しました。

目指す姿を具体的に  
わかりやすく示した

### めあて

見開きごとに学習のめあてを表示しました。子どもたちと指導者がめざす姿を共有することができます。



## 学習への興味・ 関心を高める 活動目標

単元ゴールの言語活動の内容を簡潔にまとめた「活動目標」は、子どもたちの学習への期待感を高めるキーワードです。

単元で学習することを  
冒頭ページで一覧できます。



## Lesson 5 Where is the station?

マイタウンを作って案内しよう。

しせつや建物の言い方を知ろう。

- Let's Watch and Think 1** ペンがゲームで作った町に夏輝と美冬が招待されました。
- Follow Up** みんなはどのようなことを話しているのでしょうか。



**GOAL** 自分で考えた町のお気に入りの場所へ案内したり、お気に入りの理由を伝え合ったりすることができる。

- しせつや建物の言い方を知ろう。
- 自分の部屋と町を作って、さまざまなしせつや建物の場所を伝え合おう。
- マイタウンで、お気に入りの場所の道案内をしよう。
- マイタウンのお気に入りの場所について、くわしく伝え合おう。

- Let's Play 1** しせつや建物の言い方に慣れるために、「ビンゴ・ゲーム」をしましょう。
- Let's Listen 1** 3人がいる場所を言います。聞こえた順番を□に書きましょう。

**Let's Try 1** 自分たちの地域にあるしせつや建物を言いましょう。

- Song Box**
  - 1 Hark! Hark! The Dog Do Bark.
  - 2 "On, In, Under, By" Song
- Chant Box**
  - 1 Where is your school bag?
  - 2 Where is the pizza shop?

### Word Book

- 身の回りのもの → p.20
- 建物など → p.26-27
- 位置 → p.28
- 道案内 → p.28

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz → p.117

## ゴールまでの道筋が 一目でわかる 単元チャート

右ページ上部に単元のゴールと見開きごとのめあてを掲載。どんな学習をするのか、どんなことができるようになるのかをぱっとつかみ、学習の見通しをもつことができます。

## 評価領域・観点、 他教科等や 教育課題との関連

年間の評価計画を作成し、単元ごとに評価する領域と単元を精選しました。記録に残す評価の対象となる領域と観点をすぐに把握できます。

間知思態  
や知思態

※マークについての詳細は p.35 凡例をご参照ください。

子どもたちの興味・関心に応じ、指導の効果を高めるために、単元の学習内容と他教科等、今日的な教育課題との関連を表示しました。

社道総  
情報 キャリア

## コミュニケーションを 楽しみながら英語を学ぶ 各単元の構成

外国語科の目標は、言い換えれば  
英語を生きたことばとして身につけること。  
それには「英語を使いながら学ぶ、学びながら使う」  
学習が有効といわれています。  
そこで「実際に英語を使用して互いの考えや  
気持ちを伝え合う」言語活動を充実させました。

すべての単元はほぼ同じ構成。  
見通しをもちやすく  
安心して学習に取り組みます。



### 単元の基本の言語活動

第 1 時

Follow Up

既習の語句や表現を使って指  
導者とやり取りし、Let's Watch  
and Think の内容を確認するな  
どの活動を行います。

Let's Try 1

単元で学習する語句や表現を  
使って言ってみる活動を行いま  
す。

第 2~5 時

Let's Try 2

Activity 1

Let's Try 3

Activity 2

単元ゴールの言語活動に必要な  
力を身につけていくために、伝  
え合う目的や場面、状況などに  
応じ、ペアやグループで、単元  
で学習する語句や表現を使って  
伝え合います。実際に英語を使  
い、意味を推測しながら聞いたり、  
相手に自分の考えや気持ち  
が伝わったりすることを体験  
し、英語を身につけていきます。

第 6 時

Let's Try 4

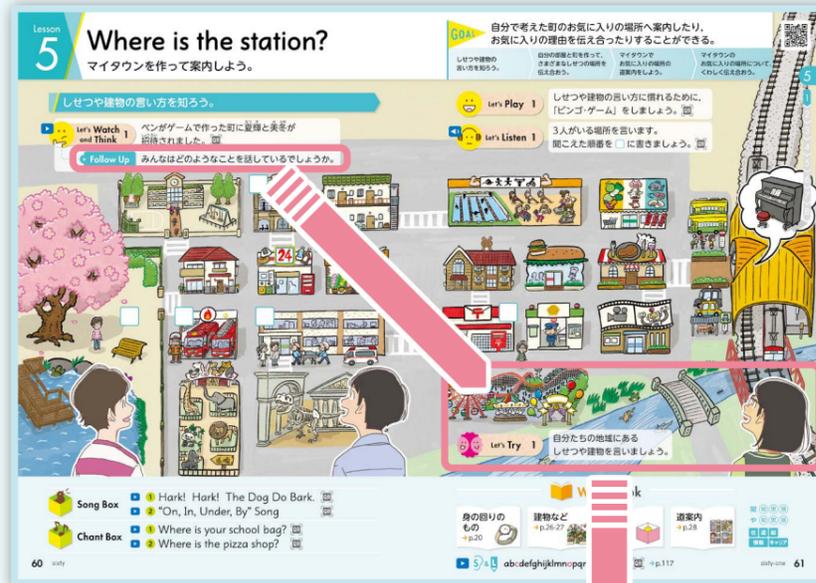
単元ゴールの言語活動に向け  
て、ペアやグループで伝え合  
います。自分の考えや気持ちを相  
手にわかってもらえるように、  
相手の反応や友だちの伝え方を  
参考に伝え方の工夫を考えたり、  
アドバイスをし合ったりして、  
英語で伝える力を磨いてい  
きます。

第 7・8 時

Activity 3

これまでに身につけた力を用い  
て、単元ゴールの言語活動に取り  
組みます。子どもたちは相手に  
自分のことが伝わる喜び、相  
手のことを知る楽しさを味わう  
ことで、達成感に加え、「次は  
こんなことを伝えたい」「こん  
なことができたらいいな」など、  
新たな学びへの意欲を得ること  
ができます。

第 1 時



第 2 時



Small Talk

子どもたちが英語で考えや気持ちを楽  
しく伝え合う中で、既習の語句や表現  
を繰り返し使用し、定着を図る活動を  
2時間に1回程度、設定しています。

第 3 時



第 4 時



第 6 時



第 5 時



第 7・8 時  
ゴールの言語活動



Follow Up

Let's Try 2

Activity 1

単元で身につけさせたい力を明確にして、ゴールの言語活動を設定。バック  
ワード・デザインで単元を構成しました。第 1 時から毎時間、言語活  
動を積み重ね、資質・能力を単元を通してスモールステップで育てます。

考えや気持ちをことばに乗せて伝え合い、  
友だちにわかってもらえるうれしさや、  
友だちのことを知る楽しさを実感できます。





# 2 聞きたくなる、話したくなる題材・設定

イラスト  
みずす

自分や身近な人たちのことから、  
地域や日本、興味のある外国のこと、  
思い出や将来のことへと  
話題を広げています。



和歌山県を拠点に、児童書や一般書、音楽ディスクジャケットなど、幅広いジャンルで活躍している人気のイラストレーターです。

## 共感が学びを促す教科書ストーリー

Let's Watch and Think では、子どもたちと同世代のキャラクターが成長する様子をストーリー仕立てで展開。個性豊かな子どもたちが繰り広げる日常生活を楽しみながら英語を学ぶことができます。

### 5年



**Lesson 1**  
アメリカ合衆国から転入してきたベンは、5年1組の春陽、秋太たちと出会い、仲よくなります。



**Lesson 3**  
夏輝たちは、アメリカ合衆国に住むベンの友だちとオンライン通話で交流し、親交を深めていきます。

登場人物がICTを活用し、グローバルなコミュニケーションを図る場面を盛り込みました。



**Lesson 4**  
夏輝はベンを地域の施設に案内。ふたりで将棋を楽しみます。



**Lesson 7**  
アメリカ合衆国からベンの祖父母が来日。ふたりに地域を紹介したいベンの相談に乗り、美冬たちは町のすてきな場所について話し合います。



### 6年



**Lesson 1**  
スウェーデンから新しい外国語指導助手がやって来て、みんなで自己紹介をします。



**Lesson 3**  
マレーシアの子どもたちとオンラインで交流。互いの生活習慣について紹介し合います。



**Lesson 6**  
卒業が近づき、ベンたちは小学校生活の思い出について語り合います。

**Lesson 8**  
先輩から中学校生活を紹介してもらったベンたち。新しい学校生活への期待に胸をふくらませます。



## 英語を通じて世界を知る 多文化・異文化理解資料

グローバル化が進展する中、世界にはさまざまな価値観があることを知り、その違いを認め合い、自他を尊重する態度を養うことも大切です。そこで、題材や他教科等の学習内容との関連を踏まえ、世界各国の文化や生活に触れるコンテンツを充実させました。

### Let's Watch and Think 3

各単元で学習する表現を使って外国の子どもたちが自分や自国の生活や文化などを紹介。英語を聞き取り、理解する学習だけでなく、わかりやすい伝え方のモデルにも活用できます。



### デジタルコンテンツで 学習サポート

多文化・異文化理解資料には、QRコードでアクセスできるデジタルコンテンツを用意しました。授業や家庭学習など、用途に合わせていつでもどこでも、何度でも動画を視聴できます。



各単元の題材に関連した世界各国の文化や生活を紹介します。



Around the WorldやOur Worldは家庭学習にも使えます。



### Our World

年3回、2、3の単元のまとまりの中で扱っている表現を中心に、既習の語句や表現を用いて世界各国の言語、生活習慣や伝統文化などを紹介しています。デジタルコンテンツでは、音声と動画を使ったクイズを楽しめます。



## 学習した語句や表現で物語を楽しむ

### Story Time

4技能5領域の力をバランスよく育成するためには、音声から文字へとつなぐ「読むこと」の学習が大切です。そこで、各単元の後に、これまで学習した表現や語句を用いた短い読み物を掲載しました。人気絵本作家のしょころ・ペすさんによるかわいいイラストとお話を楽しみながら、読む力を養います。

小さな人形のカイとサンは、持ち主の留守中に外の世界に飛び出します。5年では日本各地をめぐる名所や名産などに会い、6年では世界各国を旅してSDGsを学びます。



## 興味・関心を高め、理解を促す 豊富な写真、魅力あるイラスト

「知りたいな」「楽しそうだな」「話してみたいな」と子どもたちに学習への意欲を引き出すために、イラストや写真をふんだんに使って紙面を構成しました。イラストや写真は、語句や表現の意味、学習活動の内容などを理解する手がかりにもなります。



異文化絵本や自然科学絵本で人気のつかあけみさんによるかわいいキャラクターが、英語のきまりや学習や活動のポイントなどを紹介します。



## 国際的な視野と 地域的な視野を備える 地域教材

異文化理解の第一歩は、自分の地域や国を知ること。

そこで、子どもたちの日常生活や

他教科等との関連を踏まえ、

日本各地にゆかりのある人々、

名所や名産などを数多く紹介しました。

子どもたちが国や地域に興味をもち、

考えたり伝えたりするきっかけになるはずです。



みかん狩り(和歌山県)



スキー場(北海道)

### 北海道

- スケート場(北海道苫小牧市) [5年 p.59]
- スキー場(北海道札幌市) [5年 p.95]
- さっぽろ雪まつり(北海道札幌市) [6年 p.24]

### 近畿

- 花園ラグビー場(大阪府東大阪市) [5年 p.59]
- 造幣局桜の通り抜け(大阪府大阪市) [5年 p.95]
- みかん狩り(和歌山県) [5年 p.95]
- カロム(滋賀県彦根市など) [5年 p.105]
- 川端魁人(三重県松阪市) [5年 p.39]
- 海女体験(三重県) [5年 p.105]
- 明石海峡大橋(兵庫県神戸市, 淡路市) [5年 p.89]
- 法隆寺(奈良県) [5年 p.89]
- そろばん(兵庫県小野市) [5年 p.43]
- 姫路城(兵庫県姫路市) [6年 p.24]
- 佐渡裕(京都府京都市) [6年 p.100]
- 西本智実(大阪府大阪市) [6年 p.111]



雪の大谷(富山県)



弘前公園(青森県)

### 東北

- わんこそば(岩手県花巻市, 盛岡市) [5年 p.33]
- すずり(宮城県石巻市) [5年 p.43]
- ドラゴンアイ(秋田県, 岩手県) [5年 p.69]
- のし梅(山形県) [5年 p.79]
- ずんだ餅(宮城県仙台市) [5年 p.79]
- 弘前公園(青森県弘前市) [5年 p.95]
- 花火大会(秋田県大仙市) [5年 p.95]
- 赤べこづくり体験(福島県会津若松市) [5年 p.105]
- 秋田竿灯まつり(秋田県秋田市) [6年 p.26]
- 仙台七夕まつり(宮城県仙台市) [6年 p.54]

### 中国・四国

- 陶芸体験(岡山県) [5年 p.33]
- 熊野筆(広島県熊野町) [5年 p.43]
- 鳥取ジオパーク(鳥取県岩美町) [5年 p.59]
- 若草(島根県松江市) [5年 p.79]
- もみじ饅頭(広島県広島市) [5年 p.79]
- 土佐和紙(高知県) [5年 p.43]
- 渦潮(徳島県鳴門市) [5年 p.69]
- そうめんづくり(香川県小豆島) [5年 p.105]
- 青麻三光神社, 成願寺, 諸山積神社(愛媛県松山市) [5年 p.93]
- 島めぐり(愛媛県) [5年 p.105]
- えひめグローバルネットワーク(愛媛県松山市) [6年 p.43]



渦潮(徳島県)



そろばん(兵庫県)

### 九州・沖縄

- マングローブカヌー(鹿児島県奄美市) [5年 p.33]
- エイサー(沖縄県) [5年 p.59]
- バルーンフェスタ(佐賀県佐賀市) [5年 p.59]
- 博多どんたく祭り(福岡県福岡市) [5年 p.69]
- 銅銭糖(熊本県大津町) [5年 p.79]
- 桃カステラ(長崎県長崎市) [5年 p.79]
- もみじ狩り(宮崎県高千穂町) [5年 p.95]
- サイクリング(大分県別府市) [5年 p.105]
- ソーキそば(沖縄県) [6年 p.54]
- 北里柴三郎(熊本県阿蘇郡) [6年 p.58]
- 中村哲(福岡県福岡市) [6年 p.95]
- 外尾悦郎(福岡県福岡市) [6年 p.110]



マングローブカヌー(鹿児島県)



エイサー(沖縄県)

### 中部

- 富士山(静岡県, 山梨県) [5年 p.33]
- リコーダー(静岡県浜松市) [5年 p.43]
- 彫刻刀(岐阜県関市) [5年 p.43]
- 大凧(静岡県浜松市) [5年 p.69]
- 雪の大谷(富山県立山町) [5年 p.69]
- 笹団子(新潟県上越市) [5年 p.79]
- スキー場(長野県) [5年 p.95]
- 八村塁(富山県富山市) [5年 p.39]
- 上原ひろみ(静岡県浜松市) [5年 p.39]
- 藤井聡太(愛知県瀬戸市) [5年 p.54]
- のっこさん(福井県) [5年 p.78]
- 立山(富山県富山市) [6年 p.50]
- 高橋尚子(岐阜県岐阜市) [6年 p.100]
- 小柴昌俊(愛知県豊橋市) [6年 p.100]



### 関東

- 金魚すくい(東京都江戸川区) [5年 p.33]
- 埼玉スタジアム2002(埼玉県さいたま市) [5年 p.59]
- 竜神パンジー(茨城県常陸太田市) [5年 p.69]
- 潮干狩り(千葉県千葉市) [5年 p.95]
- 黄鮒づくり体験(栃木県宇都宮市) [5年 p.105]
- 温泉(神奈川県足柄下郡) [5年 p.105]
- 津田梅子(東京都) [5年 p.17][6年 p.58]
- さかなクン(東京都, 神奈川県, 千葉県) [5年 p.39]
- 久保建英(神奈川県川崎市) [5年 p.54]
- 池江璃花子(東京都江戸川区) [5年 p.54]
- 新国立競技場(東京都) [5年 p.89]
- 東京スカイツリー(東京都墨田区) [5年 p.89]
- 日光東照宮(栃木県日光市) [6年 p.24]
- 埼玉森林サポータークラブ(埼玉県) [6年 p.33]
- 華厳の滝(栃木県日光市) [6年 p.54]
- 柏の葉スマートシティ(千葉県柏市) [6年 p.69]
- 渋沢栄一(埼玉県) [5年 p.17][6年 p.58]



金魚すくい(東京都)

特色

# 3 主体的な学びを支援する 充実のデジタルコンテンツ

## 興味・関心を高め、理解を促す 多彩なデジタルコンテンツ

子どもたちが一人一台端末を利活用できる環境が整い、「個別最適な学び」と「協働的な学び」のいっそうの充実が求められています。子どもたちが学習の見通しをもち、課題解決のために自分のペースで学んだり、みんなで学んだりすることができるようデジタルコンテンツを豊富に用意しました。

### ▶ アニメーション

#### Let's Watch and Think

同世代の子どもたちの日常生活を題材とした教科書のメインストーリーである **Let's Watch and Think** を、ほのぼのとした雰囲気のアニメーションにしました。日本のどこにでもありそうな町に住む、共感しやすい等身大のキャラクターたちの織りなすストーリーを楽しみながら、英語に親しむことができます。

柔らかなタッチ、  
温かい色調の  
イラストです。



英語を聞き取ったり慣れ親しんだりするための動画には、ネイティブ・スピーカーによる音声を使用しています。

アニメーション  
ならではの演出で、  
内容理解を促します。



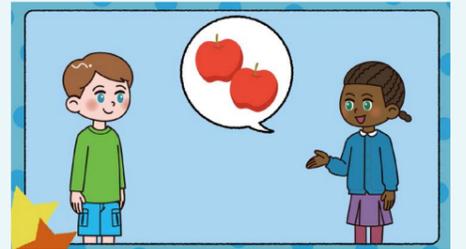
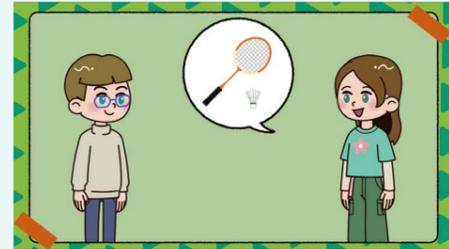
### Song Box

各単元で扱う歌は、英語らしい音やリズムに慣れ親しめるよう、英語圏で古くから伝わる童謡を中心に選びました。アニメーションで歌詞の内容を再現しています。



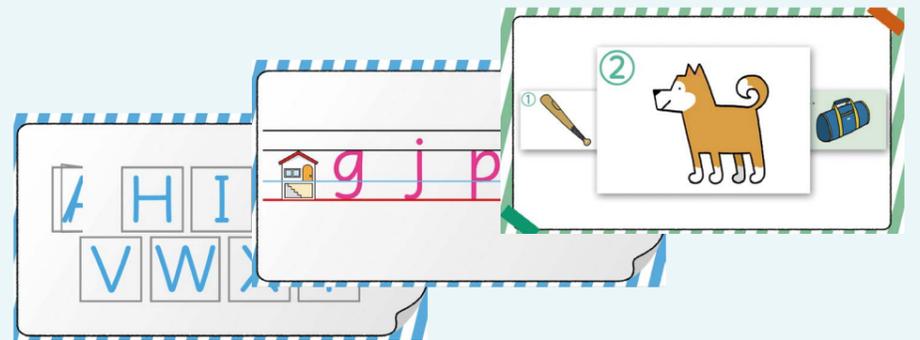
### Chant Box

単元で学習する表現に楽しく慣れ親しめるようオリジナルのチャンツを全レッスンに用意しました。すべてのチャンツをネイティブ・スピーカーが制作し、英語らしい音とリズムに慣れ親しむことができるようにしています。



### S&L

5, 6年で習得を目指すアルファベットの大文字、小文字の学習は、子どもたちが自身が自分の課題に合わせて行うことができるようにしました。指導が難しい文字の音の学習も、わかりやすい動画で手軽に取り組みます。



### ▶ 資料動画



リアリティを伴って多文化・異文化を知ることができるよう、写真を使って動画を制作しました。



### 実写

#### Activity

デジタル教科書には、単元ゴールの言語活動のモデルを実写映像で収録しています。同世代の子どもたちが実際に英語で伝え合ったり発表したりする姿にはリアリティがあり、「がんばろう」「やってみよう」という意欲を高めます。





# 数字で見る Junior Sunshine



「扱っている単語数は？」

「QRコードから読み取る学習コンテンツの数はいくつ？」など、  
教科書にまつわるさまざまな数字をご紹介します。



## 757

扱っている単語の数です。児童が自分のことや日常生活など身近な事柄を題材としてコミュニケーションを図る上で必要な単語を、文部科学省発行の「小学校外国語活動教材 Let's Try!」や、中学校の学習内容なども踏まえて精選しました。そのうち 271 語を重要語として、別冊「Word Book」に★マークで表示しています。



## 467

QRコードを読み取ると利用できる学習コンテンツの数です。紙面のほぼすべてのコーナーで、動画や音声などの学習コンテンツを用意しています。個別最適な学びの実現にお役立てください。

詳しくは p.20



## 47

各単元の最後のページは Story Time。単元で学習した語句や表現を使った短い物語を掲載しています。5年では、主人公のカイとサンが日本各地を飛び回り、そこで出会った 47 の名所や名産などを紹介しています。QRコードを読み取ると、それぞれの詳しい解説を読むことができます。

詳しくは p.17



## 8×8

子どもたちが見通しをもって学習に取り組むことができるよう、2学年で単元数は 8、それぞれの配当時数を 8 に統一しました。また、2時間の Let's Check を年 3 回設定。指導の見通しをもちやすく、各学校や児童の実態を踏まえた弾力的な時間割編成がしやすい構成です。

詳しくは p.10



## 534

指導者用デジタル教科書(教材)や QR コードから利用できる動画の本数です。歌やチャンツ、アニメーション、海外の文化や生活習慣、文字や音の特徴を紹介する動画などを視聴することができます。



## 52

子どもたちの言語活動を充実させるために、絵辞典「Word Book」を別冊としました。精選した 757 語を 52 のカテゴリーに分類して掲載しています。わかりやすいアイコンとインデックスで、子どもたちが伝えたい、知りたい単語をぱっと探すことができます。

詳しくは p.13



## 47

Let's Watch and Think, Around the World や Our World では、世界の 5 つの大陸から 47 の国々にスポットを当て、その国ならではのスポーツや世界遺産から、世界のめずらしい授業や海外の小学生の紹介まで、幅広いテーマを紹介しています。

詳しくは p.16



## 53

歌とチャンツの数です。全単元に歌とチャンツを用意しました。QRコードを読み取れば、アニメーションで、楽しく英語の音声とリズムに慣れ親しむことができます。指導者用デジタル教科書では、字幕つきの動画やカラオケ動画も視聴できます。

詳しくは p.21



## 80

Junior Sunshine の編纂には、現場で指導されている先生に加え、英語教育やユニバーサルデザインの専門家など、多くの方々が携わっています。「子どもたちに楽しく英語を学んでほしい」「英語の力を伸ばしてほしい」という 80 人の願いが教科書に込められています。

## 133

各学年の総ページ数です(絵カードを除く)。表紙、巻頭ページには、英語の授業のオリエンテーション用の内容の特集。英語の学習への興味・関心を高められるようにしました。各単元は基本的に 1 時間 1 ページで、子どもたちも、先生も、見通しをもって取り組みやすいように構成。巻末の「CAN-DO チェック」では自己評価、「Sugoroku」では学んだ英語が使えるようになったのかを楽しく確認できます。文字の学習や各単元の「書くこと」の学習での学びを記録すれば、教科書をポートフォリオとして活用できます。

詳しくは p.6



# 教科書 Q&A

さまざまな教育課題や英語教育に対する学校現場のニーズなどについて、どのように工夫し、対応しているかを紹介します。

## Q.1 学習指導要領に対応した新しい評価の実施のために、どのような工夫をしていますか？

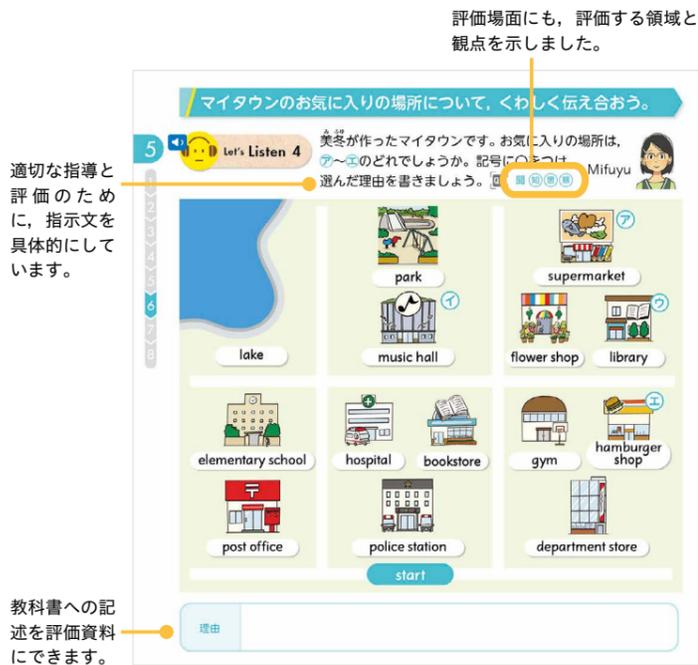
**A** 2年間の評価計画を作成し、教科書だけですべての領域と観点の評価をバランスよく、少ない負担で行うことができました。

### 1 単元で評価する領域と観点を精選しました。

2年間で、また各学年で目指す子どもたちの姿を領域ごとに明確にし、それに基づいて各単元の目標を立てる「バックワード・デザイン」で年間の指導と評価の計画を作成しました。評価ばかりに時間や労力が割かれることのないよう、各単元で評価する領域と観点を精選しています。

### 2 評価する領域と観点をマークで示しました。

単元の目標に照らし合わせて設定した評価の領域と観点を、冒頭見開きページの右下に表示しました。各単元で身につけさせたい力を一目で確認することができます。



適切な指導と評価のために、指示文を具体的にしています。

評価場面にも、評価する領域と観点を示しました。

### 3 評価場面を設定しました。

評価規準に従い、記録に残す評価を行う場面を設定しました。「思考・判断・表現」の評価には、コミュニケーションを図る目的や場面、状況なども具体的に設定し、記録に残す評価を準備の手間なく行うことができます。

### 4 年3回の「Let's Check」で総括的評価も実施できるようにしました。

年3回の「Let's Check」で、ペーパーテストとパフォーマンステストの両面から総括的な評価を行うことができました。



### 5 巻末「CAN-DOチェック」で自己評価を記録できます。

巻末の折込み「CAN-DOチェック」で、各単元末で自己評価を行い、記録できます。子どもたち自身が「何ができるようになったか」を確かめることは、自らの成長や課題に気づき、学習を調整する力や学習に見通しをもって主体的に学習に取り組む態度を育てることにつながります。

自己評価する項目は目標に照らし合わせて精選。振り返りの観点を、子どもたちにわかりやすく表しました。



### 6 具体的な評価基準例を用意しました。

教師用指導書に掲載している学習指導案には、評価基準例や子どものパフォーマンス例を具体的に示しました。妥当性があり、信頼性の高いぶれない評価の実現に役立てていただけます。



5年 CAN-DO チェック

## Q.2 カリキュラム・マネジメントの推進のために工夫した点はありませんか？

**A** カリキュラム・マネジメントの3つの側面を踏まえ、題材や言語活動を設定し、単元の配列を行いました。実態に合わせた指導改善に役立つ資料も用意しました。

### 1 教科横断的な側面への対応

題材の設定や単元の配列に当たっては、子どもたちの発達の段階のみならず、各教科等の学習内容や今日的な教育課題などを考慮しました。また、全体計画等の作成資料や、他教科等と外国語科の学びを相互に深める手立てとなるよう、各単元の学習と関連する各教科等や教育課題をマークで紙面に表示しました。



### 2 PDCAサイクルの構築への対応

2年間の指導と評価の計画を作成し、評価規準で目標を達成する児童の姿を具体的に設定しました。学校教育目標や目指す子ども像の共有、協議などの参考にしていただけます。Q.1の回答で示した子どもたちの学習状況を適切に評価するためのさまざまな工夫は、指導者の指導改善にも役立てていただけます。

### 3 家庭や地域等との連携への対応

小学校外国語教育における家庭や地域等との連携には多様な方法がありますが、その第一歩は目標や学習内容、子どもたちの学習状況等を共有することです。紙面に掲載された各単元の目標や学習到達目標及び子どもたちの学習の記録は、情報の共有に役立てていただけます。



児童の記述で、学習状況がわかります。

各単元のゴールを確認できます。

**Q.3** 誰にとっても学びやすく、使いやすい教科書のためのユニバーサルデザインの取り組みについて教えてください。

**A** 専門家による校閲のもと、随所にユニバーサルデザインの考え方を取り入れました。

**1** ゆとりある紙面、シンプルなレイアウト

情報を読み取りやすくするため、判型をA4判にし、余白や行間にゆとりをもたせました。また、すべての単元を同じ構成にし、1単位時間の学習活動を1ページにまとめ(単元冒頭、末尾は1見開き2ページで1時間配当)、学びやすく、学習の見通しをもちやすくしています。

**2** カラーユニバーサルデザインへの配慮

色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの専門家の校閲により、読みやすく、見分けやすい色彩にしました。

**3** やさしく、明るい配色

子どもたちにとって刺激になり、紙面が直視できなかったり目がチクチクするよう感じたりさせることのないよう、発色の強い色やコントラストの強い色の組み合わせを避け、やさしく、明るい配色にしました。また、色彩を工夫し、各時間の中心となる言語活動が引き立つようにしています。



**4** 活動マークの使用

それぞれの学習活動が「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」のどの領域の力を育成するためのものか一目でわかるよう、活動名の先頭にマークを付けました。



**5** 読みやすい位置での改行

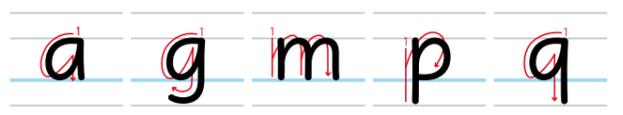
文章の意味を捉えやすくするために、日本語は文節で改行しています。また、1行あたりの文字数を30字以内とし、視覚的に読みやすくしています。

**6** 日本語には読みやすいUD書体を使用

見やすさと読みやすさに配慮して開発されたユニバーサルデザイン書体を使用しました。

**7** 欧文には大文字、小文字の学習がしやすいオリジナルの手書き書体を使用

教育現場の先生方からのご要望を踏まえ、専門家の指導のもと、文字学習の入門期に適した手書き書体を開発しました。一文字一文字の形のみならず、単語にしたときの文字のまとまりが捉えやすいようにデザインしています。また、書くときの手の動きに合わせ、なるべく少ない画数で書けるようにしました。



「書くこと」の学習には、鉛筆でなぞりやすく、手本にしやすい太さの文字を用いています。

**Q.4** 持続可能な社会の担い手を育成するという観点から工夫したことはありますか？

**A** 社会的な課題やその解決のための取り組みなどを題材に盛り込みました。

**1** SDGs

SDGsとは、「Sustainable (持続可能な) Development (開発) Goals (目標)」の略称で、すべての人が豊かさを追求しながら地球環境を守るための世界共通の目標です。この17の目標を未来を生きる子どもたちに身近に感じてもらえるよう、6年のStory TimeはSDGsをテーマに設定。世界各国の同世代の子どもたちの生活を紹介するとともに、対応するSDGsの目標の概要などを掲載しました。また、SDGsの目標達成には多文化共生の視点が大切です。コミュニケーション活動を中心とした英語の授業で、自分と異なる価値観があることを体験的に知ることは、自他を大切にできる態度の涵養につながります。



**2** キャリア

5年Lesson3の単元ゴールの活動は「将来の夢をかなえる時間割を考え、伝える」こと。続いて、できることや得意なことを伝え合ったり、尊敬する人を紹介したりする活動を経て、6年の最後に「将来の夢」と「これからの生活や中学校生活」をテーマにコミュニケーションを図ります。互いに考えを伝え合う学習も充実し、2年間の学習を通してキャリア教育を推進します。

**3** 伝統・文化・郷土愛

5年Lesson7では「地域のよさ」を、6年Lesson2では「日本のよいところ」を言語活動のテーマにしています。また、5年のStory Timeでは、日本各地の名所や名産などを紹介しています。



**4** その他

○ 環境

5年 Lesson 6 Around the World 「食べ物大切にする取り組み」

○ 防災・安全

6年 Lesson 4 Story Time 「食べ物大切にする取り組み」

○ 人権・共生・福祉

5年 Our World ② 「世界の標識」

○ 環境

5年 Lesson 4 Around the World 「みんなでできるスポーツ」

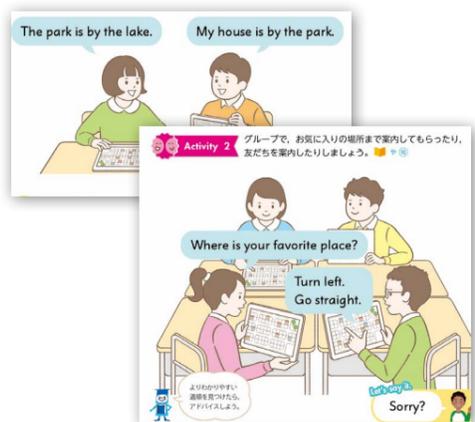
## Q.5 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図るために工夫したことは？

A

楽しく学び合い、自己調整をしながら学習を進められるよう、自ら学習に見通しを立てて取り組み、適宜振り返りを行えるようにしました。

### 1 子ども同士が学び合う言語活動の充実

子どもたちの興味・関心を踏まえて題材を選び、ペアやグループ、また学級全体で考えや気持ちなどを伝え合う言語活動を充実させました。多様な考えに触れることで、互いのよさや違いを知り、自他を尊重する態度を養ったり、新たな課題を見つけて学習を深めようとする意欲を高めたりすることができます。



みんなで学び合い、関わり合って課題を解決していくことで、子どもたちができる喜びや学ぶ楽しさを味わうことができます。

活動目標が学習への興味・関心を高めます。

単元のゴールや見聞きごとのめあてを示し、学習に見通しをもてます。

### 2 Can Doリスト形式の学習達成目標の共有

単元ごとの目標を、目標を達成した子どもたちの姿を具体化して設定。それを子どもたちにもわかりやすいことばで表現し、「ゴール」として「もくじ」や単元の冒頭ページなどに掲載しました。同じ要領で、各単元における領域別の学習到達目標をCan Doリスト形式にまとめ、「CAN-DOチェック」として巻末に添付。日頃からCan Doリストを活用し、達成状況を把握できるよう工夫しています。

### 3 活動目標の提示

自分のことをわかってもらったり、相手を知ることができたりするときの喜びは、英語を学び、英語でコミュニケーションを図るための意欲につながります。そこで、子どもたちが自分自身で「こんなことを伝えられるようになりたい」と学習に見通しをもって取り組めるよう、他教科等の学習や日常生活などとの関連を踏まえて単元ゴールの言語活動を設定。冒頭ページに「活動目標」として提示しました。

### 4 学習評価の充実

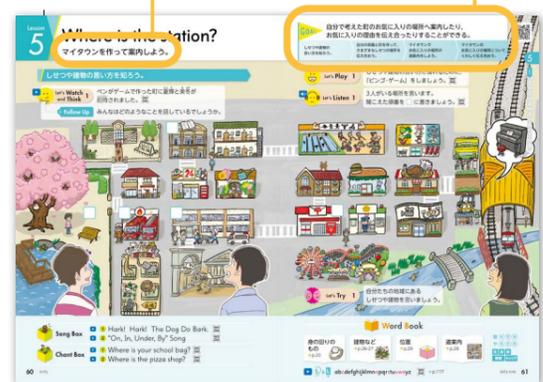
評価場面を精選し、行動観察、記述分析、ペーパーテストやパフォーマンステストなど、さまざまな方法で評価を行い、子どもたち一人ひとりの学習状況を適宜、適切に捉えることができました。

### 5 デジタルコンテンツの充実

子どもたちが自ら立てた目標を実現する力を育成するためには、自己の課題を捉え、その課題を解決するために試行錯誤し、練習方法を考える力の育成も不可欠です。そこで、QRコードを読み取って活用できるデジタルコンテンツを充実。子どもたちが自ら学習を選択し、いつでもどこでも取り組めるようにしました。詳しくはp.20へ

### 6 指導者用サポート資料の充実

子どもたちが主役となる学びの実現には、指導者の役割がより重要になります。そこで、教師用指導書に、言語活動における中間指導の進め方や評価基準に照らし合わせた見取りの仕方を具体的に例示しました。



## Q.6 GIGAスクール構想に基づく一人一台端末環境への対応について教えてください。

A

誰一人取り残さない学びの実現に向け、自らの課題に応じて自分のペースで学習できるコンテンツを充実させました。

子どもたちが言語活動で「こんなことを伝えたい」「もっと自分のことをわかってもらいたい」と課題・目的意識をもてるようにしたことに伴い、子どもたちが自分の興味・関心に合わせて学習を選択し、取り組むことができるよう、QRコードを読み取って活用できるデジタルコンテンツを充実させました。例えば、「Let's Watch and Think」, 「Song Box」, 「Chant Box」は、単元で学習する語句や表現について、音声や意味を確かめたり練習したりする学習に、「Word Book」は、絵を頼りに自分

の伝えたい言葉を取捨選択したり、その音声を確かめたりすることに活用できます。



別冊「Word Book」のQRコードを読み取れば、ウェブサイト上で語句の音声をひとつずつ選んで聞くことができます。

## Q.7 中学校への円滑な学びの接続に、どのように配慮していますか？

A

中学校の学習を踏まえて扱う語句を精選し、文字に関する学習を充実させました。

### 1 学びの連続性を考慮

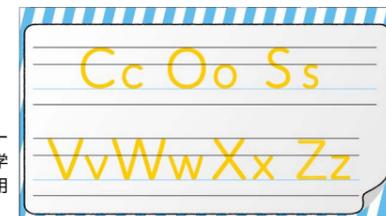
今般の学習指導要領では、学びの連続性を重視する観点から、小学校から高等学校まで一貫して言語活動を通して資質・能力を育成することを目標に示しています。その目標を踏まえ、言語活動を中心として英語で考えや気持ちや伝え合う力を育成する構成としています。

### 2 中学校とのつながりを踏まえた語句の精選

語句の選択に当たっては、子どもたちが言語活動において自分たちの考えや気持ちを伝え合うことができるよう、他教科等での学習や日常生活などを考慮。さらに、小学校5、6年の学びが3、4年の「外国語活動」と中学校の学びをつなぐ役割があることを踏まえて重要語を設定。別冊「Word Book」に★マークで表示しました。聞くこと、読むことの指導や言語活動のデモンストレーションなどにおいて意図的に繰り返し使用するなど、中学校での学びを意識した指導を展開しやすくしています。

### 3 文字に関する学習の充実

アルファベットの大きい文字、小さい文字は、小学校でマスターすることが求められています。しかし、子どもたちにとっては容易ではなく、英語学習への苦手意識を生み出す要因の一つと指摘されています。そこで、2年間じっくり時間を掛け、少しずつ丁寧に学習できるよう帯活動 Sounds and Lettersを設定しました。教科書には書き込みページを、さらにQRコードを読み取って視聴できるアニメーションを用意。子どもたちにも指導者にも準備の負担が少なく、楽しく取り組むことができます。



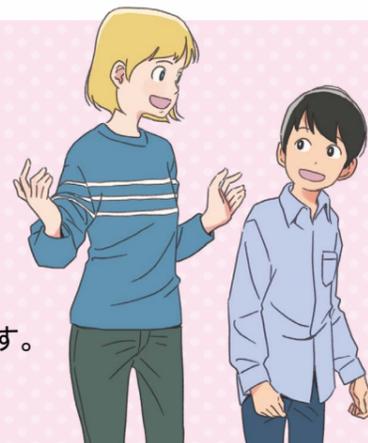
文字学習はすべてアニメーション付き。朝の短時間学習や家庭学習などでも活用していただけます。

# 充実のサポート デジタル教科書

## 指導者用

### デジタル教科書で より充実した授業の実現を

操作しやすいビューアと豊富な機能で、充実した授業を行うことができます。英語の指導に欠かせない音声コンテンツもふんだんに用意しています。



## 学習者用

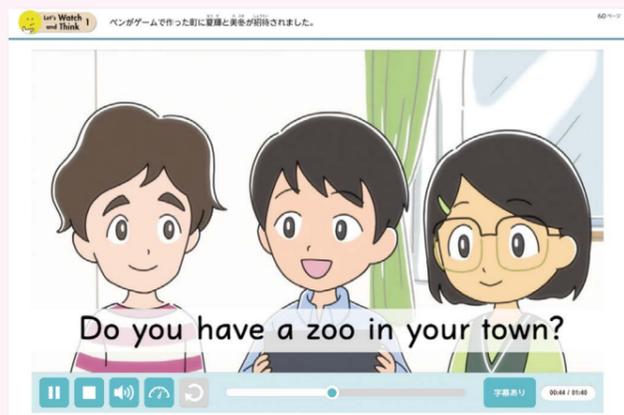
### デジタル教科書で 「誰一人取り残すことのない 学び」の実現を

学習者用デジタル教科書には、特別支援教育への対応を含め、「誰一人取り残すことのない学び」の実現のためのさまざまな機能を備えました。

- 紙面の拡大表示（ズーム機能）
  - 書き込み機能（ペン、スタンプ）
  - 文字や背景の色の変更
  - 振りがな（ルビ）の表示
  - ふせん機能
  - リンク機能
  - 本文の読み上げ機能
  - 文字サイズの変更（リフロー表示）
- 自分で調べたウェブサイトへのリンクを貼ることができる機能です。
- 英語も日本語もネイティブ・スピーカーの音声を収録しています。
- 教科書の内容に合わせて画像を挿入しました。

#### 字幕つき動画で、 児童の理解をより一層深める

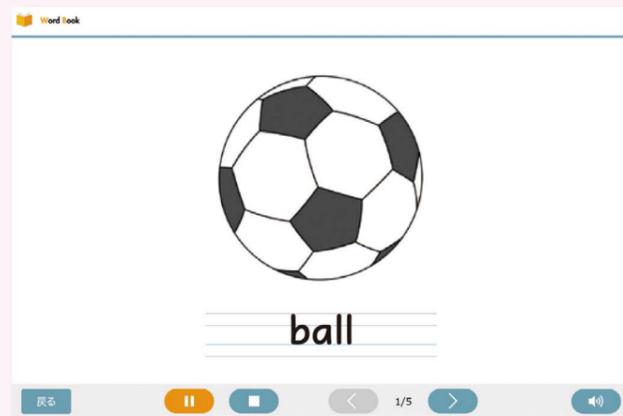
対話のアニメーションや歌・チャンツ、海外文化などの字幕つき動画で、児童の内容理解を促します。また、歌・チャンツのカラオケ動画で練習もできます。



海外文化の紹介動画には、場所を示す地図画像を入れています。

#### カスタマイズ可能な フラッシュカードで活用しやすく

フラッシュカードの設定画面で、単語の選択や順番の入れ替え、保存ができます。児童の様子に合わせて、独自のフラッシュカードを作成することも可能です。



#### 授業サポートコンテンツにも アクセスしやすく

「プラン」には授業の流れを確認できる一覧表を、「資料集」には **Let's Watch and Think** や **Song Box**, **Chant Box** などのコンテンツを集約しています。授業の流れの確認に、復習の一助にお使いいただけます。



#### 児童も動画や音声を視聴できます

QRコードからアクセスできるウェブサイトへのリンクボタンをタップすると、該当コーナーのコンテンツにアクセスできます。

※製品版の仕様は、体験版で提供する内容・構成と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

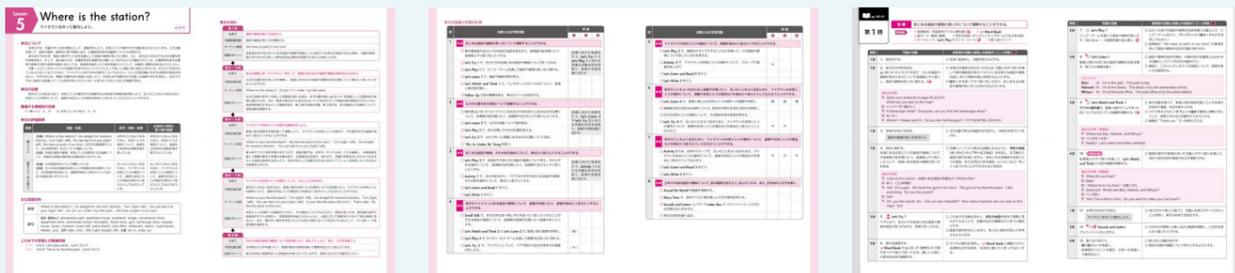
# 教師用指導書・教材

## 教師用指導書セット

### 1 Teacher's Manual (解説編) 学習指導案集

単元観や指導の流れから、単元の導入例、児童の活動に対する声かけと評価まで、気になる情報をくまなくカバーした一冊です。

実物大  
サンプル  
→別冊1



### 2 Teacher's Book

1時間の授業に必要な情報を1ページに凝縮しました。



実物大  
サンプル  
→別冊1

### 4 アルファベット絵カード

文字学習をはじめ、さまざまな用途でご活用いただけます。

### 5 教科書データ CD-ROM

授業ですぐに使えるワークシートや指導案を豊富に収録。

- 活動ワークシート
- 評価ワークシート
- 振り返りシート
- ルーブリック
- ティーム・ティーチング用指導案
- 年間指導計画案
- 巻末絵カードデータ
- 単語データ
- 教科書データ
- フォントデータ

### 3 指導者用デジタル教科書

指導者用デジタル教科書を教師用指導書セットに同梱します。

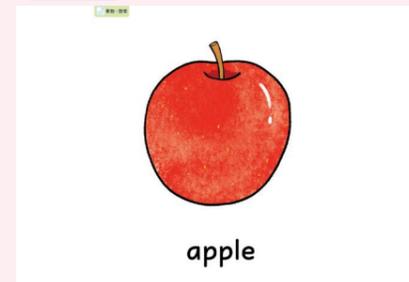
Q&A  
→別冊2

詳細は別冊2をご覧ください。

## 準拠教材

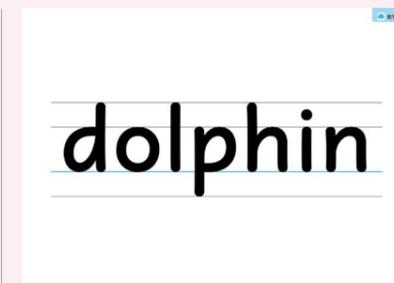
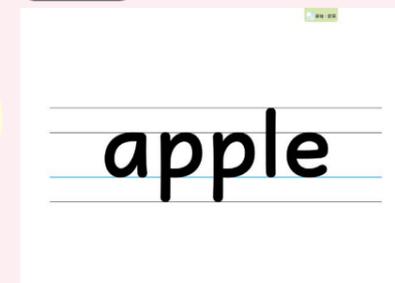
### 単語絵カード

オモテ面



児童が日常的に見ている教科書と同じイラストを使用。違和感なく活動に取り組みさせることができます。

ウラ面



イラストに対応する英単語を、教科書と同じフォントと4線幅で示しています。

### ピクチャーチャート



復習や新出事項の導入など、さまざまな場面で役立ちます。

### 周辺教材・教育書

- ・ 4線マグネットシート
- ・ 小学生ペンマンシップ
- ・ 楽しい英語ノート
- ・ えいごなぞなぞBOOK
- ・ チャンツ&ソングズ CD
- ・ 単語絵カード (たべる編・あそぶ編・みらい編)
- ・ 単語絵カード★ミニ
- ・ 実践ガイドブック (中学年用 / 高学年用)

多様な授業・学習に対応しています!



# 年間指導計画 5年

凡例  
 知 「知識・技能」  
 思 「思考・判断・表現」  
 態 「主体的に学習に取り組む態度」  
 道 特 総 キャリア など  
 関連する他教科等や  
 今日的な教育課題等  
 聞 聞くこと  
 読 読むこと  
 書 書くこと  
 話 話すこと [やり取り]  
 発 話すこと [発表]  
 書 書くこと

学習月	単元名 目標	配当 時数	目標	主な表現	評価		
					知	思	態
4	<b>Lesson 1</b> Hello, everyone. 友だちのことをもっと知ろう。  道 特 総 キャリア	8	互いのことをよく知るために、名前や好きなものやこと、もっているものやほしいものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり伝え合ったりすることができる。	Hello. Nice to meet you. My name is (Sato Taro). I like (cats). I have (a cat). How do you spell your name? Do you like cats? What do you like?	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
5	<b>Lesson 2</b> When is your special day? クラスのスペシャル・カレンダーを作ろう。  SDGs 社 理 特	8	互いのことをよく知るために、誕生日や特別な日、誕生日にほしいものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり伝え合ったりすることができる。	My (birthday / special day) is (January 1st). When is your (birthday / special day)? It's (my birthday). Do you (like / want) (ものなど) ?	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
6 7	<b>Lesson 3</b> What do you have on Mondays? 将来の夢をかなえるための時間割を作ろう。  道 特 総 キャリア	8	互いのことをよく知るために、好きな教科や時間割、将来の夢などについて、具体的な情報を聞き取ったり短い話の概要を捉えたり、考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。	What do you have on (Mondays)? (I / We) have (Japanese) on (Mondays). Do you have (Japanese) on (Mondays)? I like (English). I want to be (a teacher).	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
7	<b>Let's Check 1</b> 5年2組の仲間たち	2	<b>Questions</b> : 5年2組の仲間たち 相手のことをよく知るために、時間割や誕生日、好きなものなどについて具体的な情報を聞き取ることができる。また、活字体の大文字を識別したり、書いたりすることができる。	Lesson 1～3で学習した表現	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
	<b>Interview</b> : 先生と話をしよう。 互いのことをよく知るために、自分や相手のことについて、伝え合うことができる。		既習の表現	聞 話 発	聞 話 書		
	<b>Our World 1</b> 世界のあいさつと文字		さまざまな言語の「ありがとう」を知ったり、さまざまな国の子どもたちの自己紹介を聞いたりする。	既習の表現			
9	<b>Lesson 4</b> I can draw pictures well. もっと自分を知らせてもらおう。  SDGs 理 特 音 体 図	8	相手のことをよく知るために、できること、できないことについて、具体的な情報を聞き取ったり話の概要を捉えたり、自分のことをよく知ってもらうために、考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。また、例文を参考に簡単な語句や表現を用いて書くことができる。	I (can / can't) (play soccer). Can you (play soccer)? Yes, I can. / No, I can't.	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
10	<b>Lesson 5</b> Where is the station? マイタウンを作って案内しよう。  社 道 総 情報 キャリア	8	相手のことを知るために、お気に入りの場所までの道案内など具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、お気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由を尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。	Where is (the station)? Go straight for (two) blocks. Turn (right / left). You can see it on your (right / left). It's (on / in / under / by) (the desk).	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書

学習月	単元名 目標	配当 時数	目標	主な表現	評価		
					知	思	態
11 12	<b>Lesson 6</b> What would you like? ランチメニューでこん立を考えて注文しよう。  社 家 総	8	互いのことをよく知るために、料理や注文、値段、食材などについて、具体的な情報を聞き取ったり、丁寧な言い方で尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。	May I help you? What would you like? I'd like (a hamburger). How much is it? It's (500) yen. It's (delicious).	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
12	<b>Let's Check 2</b> 太陽小学校の先生たち	2	<b>Questions</b> : 太陽小学校の先生たち 相手のことをよく知るために、できること、できないことや、得意なこと、注文などについて具体的な情報を聞き取ることができる。また、活字体の小文字を識別したり、書いたりすることができる。	Lesson 4～Lesson 6で学習した表現	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
	<b>Interview</b> : 先生と話をしよう。 互いの意外な一面を知ったり知ってもらったりするために、自分や相手のことについて、伝え合うことができる。		既習の表現	聞 話 発	聞 話 書		
	<b>Our World 2</b> いろいろな標識		さまざまな国の標識について知る。	既習の表現			
1	<b>Lesson 7</b> I love my town. 「町のすてきなところ」を紹介しよう。  SDGs 社 総 キャリア	8	自分の住む地域についてよく知ってもらうために、そのよさについて、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。また、地域のよさについて書かれたものを読んで意味がわかる。	We (have / don't have) (a stadium). We can enjoy (watching soccer games). It's (nice).	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
2 3	<b>Lesson 8</b> My Hero クラスみんなの「ヒーロー図かん」を作ろう。  国 社 道 特 総 キャリア	8	互いのことをよく知るために、憧れたり尊敬したりする人の得意なことなどについて、短い話の概要を捉えたり、その人に対する自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。また、例文を参考に書いたりすることができる。	Who is your hero? My hero is (Ohtani Shohei). (He / She) is (a baseball player). (He / She) is good at (playing baseball). (He / She) is (nice).	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
3	<b>Let's Check 3</b> ミーナ先生、ありがとう	2	<b>Questions</b> : ミーナ先生、ありがとう 相手のことをよく知るために、地域でできることやその様子、尊敬する人の得意なことや好きなことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、話の概要を捉えたりすることができる。また、活字体の大文字と小文字を書くことができる。	Lesson 1～Lesson 8で学習した表現	聞 読 書	聞 話 発	聞 話 書
	<b>Interview</b> : 先生と話をしよう。 互いのことをよく知るために、自分や相手のことについて伝え合うことができる。		既習の表現	聞 話 発	聞 話 書		
	<b>Our World 3</b> いろいろなスポーツ		さまざまな国で親しまれているスポーツについて知る。	既習の表現			



# 検討の観点と内容の特色

検討の観点	内容の特色
教育基本法 (第2条) との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自他を大切にすることを育み、豊かな人間関係を築き、主体的に学習する意欲を高めることができるように配慮されている。</li> <li>● 児童同士が実際に英語を使って考えや気持ちを伝え合う言語活動や、我が国とは異なる文化や生活などを知る活動などを充実させている。</li> <li>● 学習のねらいを明確にし、適宜評価を行って自らの成長や課題に気づくことができるように構成され、児童が個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことができる。</li> <li>● 児童同士が実際に英語を使って考えや気持ちを伝え合う言語活動や、我が国とは異なる文化や生活などを知る活動などを通し、自他の敬愛と協力を重んじ、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる。</li> </ul>
学習指導要領 との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主体的な学びを実現できるよう、自分の成長や課題を確かめながら学習に取り組む工夫がなされている。また、対話的な学びについては、ペアワークやグループワークを多く配置することで実現できるようになっている。</li> <li>● 言語活動の設定及び言語材料の精選については、他教科等に加え、キャリア教育やSDGsなどの今日的な課題との関連に配慮している。また、その関連を教科書紙面に明示している。</li> <li>● 指導と評価の一体化を図り、幅広い知識と教養を着実に身につけることができるよう、記録に残す評価を行う場面を明示し、計画的な指導に生かすことができる。</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 映像や音声を通して、個性豊かな登場人物が伝え合い、認め合う様子に触れることで、児童がコミュニケーションの楽しさや重要性、多様性を尊重することの大切さを実感できるよう工夫されている。</li> <li>● 「英語を使いながら学ぶ」学習を実現するために、各単元において実際に英語を使用して互いの考えや気持ちなどを伝え合う言語活動が豊富に用意されている。</li> <li>● 音声で十分に慣れ親しんだ英語と文字を結び付ける活動を行う Let's Listen and Read を用意しており、音声から文字への学習が円滑に接続するよう工夫されている。</li> <li>● 文字の学習をスモールステップで取り組めるよう、文字指導の活動 Sounds and Letters を用意している。また、巻末には書き込みページがあるため、児童が学習の積み重ねや成長を実感しながら取り組むことができる。</li> <li>● 各単元末に学習した言語材料を用いた読み物で読む活動に取り組む Story Time が用意されており、児童の読む力を育むことができる。</li> <li>● 別冊の「Word Book」を活用して、絵を手がかりに自分の考えや気持ちを伝えることばを選ぶことができる。</li> <li>● 個別最適な学びと協働的な学びの充実を図るべく、ICT 端末を活用した学習を展開することができる。</li> </ul>
構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年度のはじめに英語を学習する意義やそれぞれの学年で学ぶ内容について考えたり、話し合ったりして学習意欲を高める素材が用意されている (Let's Study English! / Let's Think and Communicate, Let's Review など)。</li> <li>● もくじに各単元の GOAL を示しており、1年間でどのような学習をするのか、どのような力をつけていくかを見通すことができる。</li> <li>● 児童が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、すべての単元を8時間配当としており、学習の流れが明確である。</li> <li>● 各単元の冒頭見開きに、単元の GOAL と活動目標、見開きごとのめあてが書かれており、見通しをもって学習できるよう工夫されている。</li> <li>● ゴールの言語活動に向け、単元の第1時から毎時間、言語活動を積み重ねることができる。</li> <li>● 言語材料をまとめた「Word Book」が別冊になっているため、言語材料を理解したり練習したりする学習活動に取り組みやすくなっている。</li> </ul>

検討の観点	内容の特色
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学習指導要領に対応した評価を、計画的に、かつ、負担なく実施できるよう、2年間で5領域3観点をバランスよく見取ることができるように工夫されている。</li> <li>● 単元ごとに評価規準を作成し、記録に残す評価を行う領域と観点を教科書紙面に明示している。</li> <li>● 巻末の CAN-DO チェックを活用して、児童が評価規準に対応した自己評価を行うことができ、自分の成長や課題を確かめることができる。</li> <li>● Let's Check で取り組む年3回のペーパーテストとパフォーマンス評価で、総合的な評価を行うことができる。</li> </ul>
分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全体の分量は、学習及び指導上で無理がないよう精選されている。指導時数は第5学年、第6学年とも64(70)時間で設定されているが、単元によって弾力的に運用できる構成になっている。</li> <li>● 学習指導要領で求められている分量の語について、音声と文字で触れられるようになっている。また、連語や表現についても活動で必要となる十分な量が確保されており、かつ、音声や文字で触れられるようになっている。</li> <li>● 学習指導要領で求められている文及び文構造は網羅されており、それらが繰り返し提示されることで学習者の理解、習熟を促している。</li> </ul>
ユニバーサル デザインへの 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 判型は A4 判を採用し、情報を読み取りやすいゆとりある紙面となっている。</li> <li>● すべての児童の学ぶ機会を保障するために、特別支援教育の専門家の校閲のもと、文字の読みやすさ、情報の読み取りやすさ、カラーユニバーサルデザインなどに配慮している。</li> <li>● 本文の日本語にはユニバーサルデザインフォントを採用している。また、欧文フォントはなぞり書きや書く手本に適した視認性の高いフォントを採用している。</li> </ul>
造本上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鉛筆で書きやすく、消しやすい用紙を使用している。</li> <li>● 使いやすさと重量に配慮し、軽さを追求した、耐久性のある用紙を使用している。</li> </ul>
ICT の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音声や映像のデジタルコンテンツが充実しており、学校の ICT 化や一人一台端末、一斉授業や個別学習など、多様な学びのスタイルに対応できる。</li> <li>● デジタルコンテンツは、紙面に掲載した QR コードを読み取れば時間や場所に関係なく利用できる。</li> </ul>
3,4年生 との接続、 中学校 との接続	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3,4学年の外国語活動で培った外国語によるコミュニケーションを図る素地を耕してコミュニケーションを図る基盤を育成し、中学校での学びに円滑に接続できるよう、言語活動を通して資質・能力を育成できるようにしている。</li> <li>● 言語材料は文部科学省発行の「小学校外国語活動教材 Let's Try!」で学習した語句や表現だけでなく、中学校検定教科書や CEFR, CEFR-J などに照らし合わせて精選されている。</li> <li>● 小学校及び中学校でよく使用される語句に★マークがついており、児童にわかりやすく使いやすい英語を選ぶ目安にすることができる。</li> </ul>
SDGs との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第6学年の Story Time に、キャラクターが世界各地をめぐって SDGs について考えるきっかけとなる物語を掲載している。</li> <li>● 第6学年の Story Time の紙面下部に、SDGs の目標と解説、日本の取り組み事例が掲載されている。</li> </ul>



# Junior Sunshine は、

英語教育に携わるたくさんの先生方による、  
未来を生きる子どもたちに英語を楽しく学んでほしい  
という熱い思いで作られています。

## 代表者

萬谷隆一 北海道教育大学教授  
大城 賢 琉球大学名誉教授  
粕谷恭子 東京学芸大学教授

## 著作者

アダチ徹子 筑紫女学園大学教授  
有友敬子 岡山市立幡多小学校指導教諭  
池田 周 愛知県立大学教授  
石原知英 鹿児島大学准教授  
伊藤摂子 武蔵野大学准教授  
今別府あゆみ 中野区立中野第一小学校主任教諭  
岩切宏樹 宮崎市立西池小学校指導教諭  
岩田悠作 玉海市立玉名町小学校教諭  
梅本龍多 関西大学初等部教諭  
浦田貴子 太宰府市立太宰府小学校校長  
胡子美由紀 広島市立古田中学校教諭  
大川由香里 台東区立松葉小学校主幹教諭  
大牛英則 比治山大学教授  
大谷由布子 大分大学講師  
大塚謙二 厚真町立厚南中学校教諭  
大場浩正 上越教育大学大学院教授  
折原俊一 千葉大学教育学部附属小学校主幹教諭  
櫻村雅子 柏市立柏の葉小学校校長  
柏木賀津子 四天王寺大学教授  
神村好志乃 浦添市立港川小学校教諭  
上原明子 都留文科大学教授  
榎田亜季 北茨城市立中郷中学校教諭  
響田亜子 川崎市立四谷小学校総括教諭  
熊谷礼子 仙台市立高森小学校校長  
栄利滋人 仙台市立国見小学校教諭

佐藤明子 元 深谷市立深谷小学校教諭  
佐藤美智子 鳴門教育大学大学院特命准教授  
澤木泰代 早稲田大学教諭  
四ノ宮 康 千葉市立おゆみ野南小学校教諭  
島谷 浩 熊本大学大学院教授  
正頭英和 立命館小学校主幹  
宗 誠 元 伊万里市立立花小学校校長  
高木修一 福岡大学准教授  
高橋 文 札幌市立あいの里西小学校教諭  
高見佐知 京都大学国際融合教育研究推進センター特任研究員  
多治見亜佐子 所沢市立北野小学校教諭  
田中敦英 桐朋中学校・桐朋高等学校教諭  
土井 信 柏市立田小学校教諭  
豊住 誠 皇學館大学教授  
中島 亨 福岡教育大学教授  
中村 博 坂戸市立城山小学校教頭  
名畑目真吾 筑波大学助教  
西原真弓 活水女子大学教授  
根岸清人 苫小牧市立明野小学校教諭  
野呂徳治 弘前大学教授  
萩野浩明 川崎市立高津小学校総括教諭  
畠山芽含 足立区新田学園 足立区立新田小学校副校長  
早瀬博範 宮崎国際大学教授  
樋口晶彦 鹿児島大学名誉教授  
平山伸正 札幌市立宮の森小学校教諭  
深澤清治 広島大学名誉教授  
福井千佳子 盛岡市立仙北小学校指導教諭  
福岡なをみ 福山女学園大学附属小学校教諭  
福田優子 佐伯市立上堅田小学校校長  
星野由子 千葉大学准教授  
松原木乃実 聖マリア小学校非常勤講師

宮毛俊紀 川崎市立旭町小学校教諭  
八木千鶴 小美玉市立玉里学園義務教育学校教諭  
安井茂喜 桃山学院教育大学教授  
山中隆行 琉球大学教育学部附属小学校教諭  
横溝紳一郎 西南学院大学教授  
吉田喜美子 吉野ヶ里町立東育振中学校教諭  
吉田まりか 佐賀市立川上小学校校長  
吉武正樹 福岡教育大学教授  
若有保彦 秋田大学准教授  
Knoepfler Christopher Alan 北海道教育大学講師  
James Hall 岩手大学教授  
Steven Wong 関西大学初等部特任外国語講師  
長谷川アリソン 立教大学講師

- 特別支援教育に関する校閲  
飯島睦美 群馬大学教授
- インクルージョン & ダイバーシティ教育に関する校閲  
富田清高 元 堺市立福泉中学校校長  
半澤嘉博 東京家政大学教授
- カラーユニバーサルデザインに関する校閲  
一般財団法人 日本色彩研究所
- 小・中学校連携に関する校閲  
卯城祐司 筑波大学教授  
田村岳充 宇都宮大学助教  
西垣知佳子 千葉大学教授
- 欧文書体に関する校閲  
手島 良 武蔵高等学校中学校教諭

所属は 2023 年 3 月 17 日現在のものです。



新教科書の特集サイトはこちら



開隆堂出版株式会社

<https://www.kairyudo.co.jp/>

令 6 教 内容解説資料 BC

### 東京本社

〒 113-8608  
東京都文京区向丘 1-13-1  
TEL 03-5684-6111

### 北海道支社

〒 060-0042  
北海道札幌市中央区大通西 11-4-21  
52 山京ビル 7 階  
TEL 011-231-0403

### 東北支社

〒 983-0852  
宮城県仙台市宮城野区榴岡 4-3-10 仙台 TB ビル 4 階  
TEL 022-742-1213

### 名古屋支社

〒 461-0004  
愛知県名古屋市中区葵 1-15-18  
オフィスサンナゴヤ 9 階  
TEL 052-908-5190

### 大阪支社

〒 550-0013  
大阪府大阪市西区新町 2-10-16  
TEL 06-6531-5782

### 九州支社

〒 810-0075  
福岡県福岡市中央区港 2-1-5 FYC ビル 3 階  
TEL 092-733-0174